

えん おめでとう

広報

とめ

期待と希望に満ちた 新たな園生活が始まる

「北方幼稚園で4、5歳児41人が元気に
初登園（4/10）」



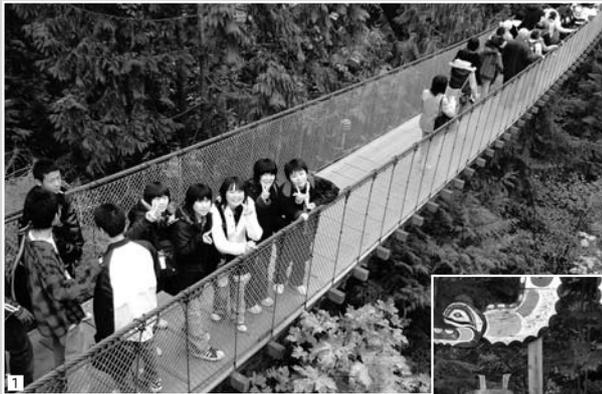
MAY 2007

5

No.51

主な内容

- 平成18年度青少年海外派遣事業報告
- 環境キャラクターが決まりました
- 春の行政相談週間が始まります
- みやぎの明治村にぎわい活性化事業
- 登米市障害者計画策定
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報



1キャピラノ吊橋 2水安丸渡海100周年記念祭 3キャピラノ公園前で 4セカンダリスクール学習風景



カナダ

【日程】平成18年10月12日(木)～10月20日(金)の9日間

【派遣団員数】市内中学生18人

【行程】バンクーバー(水安丸渡海100周年祭参加、市内見学など)
⇒バーノン(カラマルカセカンダリスクール、オカナガン大学訪問、乗馬体験など)

「9日間を振り返って」

末永ひかりさん(18年度津山中3年)
わたしは、この9日間がきっかけとなり、夢を持つことができました。それは留学することです。以前から英語が好きで、自分の英語力を試そうと思い、この海外派遣を希望しましたが、実際に海外へ行ってみると、なかなかうまくいきませんでした。特にバンクーバーでは、あまり会話ができず、とても悔しかったです。しかし、ホームステイ先でホストファミリーに英語が上手だとほめられたときは、気分が晴れてとてもうれしかったです。初の海外だったわたしにとって、カナダで見たものすべてが新鮮に思えました。異国の違う文化を学ぶとともに、日本の文化を伝えることができ良かったです。

海外派遣

事業」を実施して、青少年の国際互理解と信頼を深めることにより、を育成することを目指しています。オーストラリア、アメリカの4カ国ホームステイや市民との交流など、

6月号でお知らせします。

会生涯学習課
(34) 2698



アメリカ

【日程】平成19年3月23日(金)～3月31日(土)の9日間

【派遣団員数】市内高校生12人

【行程】サウスレイク(エレメンタリスクール・ハイスクール訪問、ダラス市内見学など)
⇒サンフランシスコ(アルカトラズ島、ゴールデンゲート公園見学、自主研修など)



1テキサスでバレード見学 2サンフランシスコゴールデンゲートブリッジ 3サウスレイク市役所訪問 4食事はボリューム満点

「アメリカでの9日間を振り返って」

佐藤 穰君(18年度佐沼高1年)
この研修では、たくさんのことを学び、そしてたくさんの方に驚かされました。アメリカでは、たいていの物が大きい。家、食べ物、遊園地など、目に入るものすべてに感動を覚えました。それから、アメリカの人は、さりげなく気を遣うところなど、紳士淑女ぶりに感心しました。ホームステイでは、最初は言葉が聞き取れず苦労しましたが、日に日に慣れてきて、相手の伝えたいことが分かるようになりました。それに、自分の英語が通じたときや英会話ができるときは、とてもうれしかった。やはり、日本で勉強するよりも、英語の上達が早いんだなあと感じました。これから、辞書が必要なくらいに英語を学び、完璧な英会話ができるようになりたい。そして、この体験を生かして、より一層成長し、もう一度アメリカという大きな国へ自分の力で行ってみたいと思います。



イギリス

【日程】 平成18年10月2日(月)～10月9日(月)の8日間

【派遣団員数】 市内中学生18人

【行程】 ロンドン(大英博物館、バッキンガム宮殿見学など)
⇒コッツウォルズ(コッツウォルズ地方学校訪問、ウォーリック城見学など)

「イギリスでの8日間」

星 奉博君(18年度新田中3年)
僕がイギリスに行って印象に残ったのは、レンガ造りの家です。地震が少ない国だからこそできるその美しい街並みは忘れられません。イギリスには、多くの博物館があり、その中でも世界的に有名なのが大英博物館です。古代文字やミイラ、彫刻などが置いてあり、歴史を感じさせるものばかりでした。ほかにも、バッキンガム宮殿やウォーリック城、ストーンヘンジなど見どころがいっぱいありましたが、今回の最大の目的はホームステイです。僕は、4人家族の家庭にお世話になりました。最初は緊張して会話ができませんでしたが、写真やおみやげをきっかけに打ち解けて仲良くなりました。僕は、この8日間という短く限られた時間の中で、さまざまなことを学びました。鉛筆もノートも使わない勉強。今回感じて体験したことは、一生大切な財産となることでしょう。



1 ウィローズ小学校授業参加 2 セントポール大聖堂にて 3 バッキンガム宮殿をバックに



青少年海外派遣

市では、「登米市青少年海外派遣性を養い、諸外国の人たちとの相次代を担う国際感覚豊かな青少年平成18年度は、イギリス、カナダ、へ市内中高生65人を派遣して、さまざまな体験してもらいました

※19年度の募集については、

【問い合わせ】 教育委員

☎ 0220



オーストラリア

【日程】 平成18年11月30日(木)～12月8日(金)の9日間

【派遣団員数】 市内中学生17人

【行程】 メリバラ(オールドリッジハイスクール訪問など)
⇒シドニー(タロンガ動物園、ブルーマウンテン見学、自主研修など)



「～DIARYから～」

佐藤 真輪さん(18年度新田中2年)
12月8日、日本へ帰ってきた日、新幹線からの景色を見て、広大なオーストラリアとの違いを実感しました。9日間の海外派遣やホームステイなど、さまざまな体験を通して、コミュニケーションの大切さを学ぶことができました。言葉ではうまく通じなくても、伝えようとする気持ちと、相手を思いやる気持ちが必要なんだと感じました。しかし、より多くの英単語を分かっていたら、もっと仲良くなれたと思います。これから、英語をもっと勉強して、いつかまたホストファミリーに会って話をしたいです。



1 アボリジニー文化センターでブーメラン絵付け 2 オペラハウスを背景に 3 オールドリッジハイスクール授業参加 4 シドニーから日本の家族へエアメール投函





登米市環境キャラクター「トメル君」(左)と「オトメちゃん」

環境キャラクター ターが決まる

登米市から地球温暖化を止め、環境と産業が共生した富める地域づくりを進めるために、環境キャラクター「トメル君」と「オトメちゃん」のデザインを募集したところ、市内から187点の応募があ

りました。

応募された作品を3月14日、環境保全団体代表者、環境基本計画策定委員などで構成する登米市環境キャラクター選考委員会で選考した結果、採用作品が決定しました。



布施市長から副賞を受け取る永井さん

【問い合わせ】
市民生活部環境課
☎ 0220 (58) 5553

採用されたのは、新田中の元講師で柴田町出身の永井絵美さんの作品。登米市の豊かな緑と水をイメージして、元気で明るい子どもたちを表したデザインとなっています。3月29日には、永井さんが市役所迫庁舎を訪れ、布施市長から共通図書カード1万円分の副賞が手渡されました。採用された作品は、環境保全を推進するチラシやポスター、また、Tシャツやうちわ、ポケットティッシュなどのエコグッズに活用されます。なお、「登米市民環境の日制定記念式典(9月13日)」において、永井さんをはじめ入選作品の作者全員に表彰状が贈られます。

環境教育に関する協定を宮教大と締結

登米市の掛け替えのない自然環境を守るために、市と宮城教育大学が連携して、家庭・学校・職場・地域などのさまざまな場で環境教育や環境学習を進め、自然と共生する知恵を次世代に引き継いでいこうと、両者が環境教育に関する協定を締結しました。

締結式は、3月27日に同大学で行われ、市からは布施市長、山内教育長らが出席。布施市長は、高橋宮城教育大学長と協定書に署名し協定を締結しました。

今後の取り組みは、具体的に環境問題を解決していくために、相互に連携しながら研究・協議を行い、市の豊かな自然環境を背景とする、持続可能な循環型社会を実現させるための環境教育の普及・推進に寄与していくこととしています。



協定書に署名する布施市長と高橋宮城教育大学長

＝平成19年度の主な取り組み＝

- 各総合支所において、地域の特徴を生かした親子を対象とするネイチャースクールの開催
- 環境指導者研修会の実施 など

【問い合わせ】

市民生活部環境課 ☎ 0220 (58) 5553

わたしたちが相談に応じます



行政相談委員
尾形 重雄さん
(迫町)



行政相談委員
竹内 秀男さん
(登米町)



行政相談委員
大崎 俊二さん
(東和町)



行政相談委員
秋山 紀久子さん
(中田町)



行政相談委員
山形 孝男さん
(豊里町)



行政相談委員
長谷 浩子さん
(米山町)



行政相談委員
菊地 薫さん
(石越町)



行政相談委員
佐々木 振作さん
(南方町)



行政相談委員
今野 光行さん
(津山町)

5月21日(月) ▶ 27日(日)

春の行政相談週間が始まります

5月21日からの1週間は「春の行政相談週間」です。行政相談は、国や県、市をはじめとする行政機関への意見、要望、苦情などの相談に応じて、その解決や実現を手伝うものです。

行政相談委員は、いつでも自宅などで皆さんからの相談に応じていますが、この行政相談週間中は特設相談所を設けます。相談は無料で秘密は守られます。気軽にご相談ください。

■特設相談所の開設日

町域	行政相談委員	住所	電話番号	日時	場所
迫	尾形 重雄	迫町佐沼字大綱237-5	0220 (22) 3443	5月24日(木) 午前10時~正午	新田公民館
				5月25日(金) 午前10時~正午	北方公民館
登米	竹内 秀男	登米町寺池鉄砲町32-8	0220 (52) 2455	5月18日(金) 午前9時~正午	登米老人福祉センター
東和	大崎 俊二	東和町米谷字大嶺120	0220 (42) 2976	5月21日(月) 午前9時~正午	米谷公民館
中田	秋山紀久子	中田町石森字新堀1	0220 (34) 7225	5月24日(木) 午後1時~3時30分	宝江ふれあいセンター
豊里	山形 孝男	豊里町新田町166	0225 (76) 4274	5月25日(金) 午前9時~正午	豊里高齢者趣味の交流館
米山	長谷 浩子	米山町中津山字羽場23	0220 (55) 1793	5月24日(木) 午前10時~午後3時	米山総合保健福祉センター
石越	菊地 薫	石越町北郷字芦倉10-2	0228 (34) 3062	5月25日(金) 午前9時~午後3時	石越総合支所
南方	佐々木振作	南方町堀切56	0220 (58) 2553	5月21日(月) 午後1時30分~3時30分	西郷公民館
				5月22日(火) 午後1時30分~3時30分	東郷公民館
津山	今野 光行	津山町横山字上の山158-1	0225 (69) 2420	5月22日(火) 午前9時30分~11時30分	津山老人福祉センター

交通安全

春の交通安全運動 5/11(金)～20(日)



交通ルール 守るあなたが
守られる

交通安全出動式を開催します

- とき 5月11日(金)午前10時～
- ところ 市役所中田庁舎前
「ふれあい中央公園野外ステージ」

人権を守ります。相談ください

人権擁護委員は、市民皆さんの人権が侵害されないように、絶えず見守っています。もし人権が侵害されたり、されそうになったりした場合は、相談に乗って救済します。毎日生活を送る上で、「これは人権問題ではないか」と思ったときや「法律が分からないので困っている」ときには、近くの人権擁護委員へ気軽にご相談ください。

なお、相談は無料でその内容は一切秘密に扱われます。

■登米市人権擁護委員協議会委員

町域	人権擁護委員	住所	電話番号
迫	東 敬 三	迫町北方字新土手95-1	0220 (22) 6030
"	平 間 りつ子	迫町佐沼字新大東141	0220 (22) 3050
登米	鈴 木 和 夫	登米町寺池桜小路64-5	0220 (52) 2381
"	佐 竹 孝 喜	登米町大字日根牛小池90	0220 (52) 3453
東和	高 橋 信 孝	東和町米川字町下56	0220 (45) 2510
"	松 木 忍	東和町米谷字寺沢133	0220 (42) 3525
中田	日 野 周 一	中田町石森字駒牽402	0220 (34) 3787
"	須 藤 勇 一	中田町浅水字浅部玉山281	0220 (34) 6137
豊里	伊 澤 忠 一	豊里町鏡形37	0225 (76) 0814
"	高 橋 由紀子	豊里町杓沢128-3	0225 (76) 1622
米山	千 葉 千代子	米山町中津山字谷地淵15-7	0220 (55) 1764
"	岡 田 玉 枝	米山町字善王寺稻生荷32	0220 (55) 2295
石越	鈴 木 怡 子	石越町北郷字遠澤50-7	0228 (34) 3562
"	後 藤 常 明	石越町南郷字前久保239-1	0228 (34) 2857
南方	渡 邊 稔	南方町八の森55-8	0220 (58) 4542
"	佐々木 則 子	南方町堂地38	0220 (58) 3571
津山	佐々木 万亀子	津山町横山字野尻38	0225 (69) 2517
"	橘 智 雄	津山町柳津字平形63	0225 (68) 2160

人権擁護委員

【問い合わせ】

市民生活部市民課
☎ 0220 (58) 2118

みやぎの明治村にぎわい活性化 事業の提言書がまとまりました

三陸縦貫道登米インターチェンジ（仮称）が今年度で供用開始の予定となっており、登米市の高速交通網の玄関口に当たる「みやぎの明治村（登米町）」は、観光を中心とした交流人口の大幅な増加が見込まれています。

このような中、登米圏域の観光振興と商業の活性化を目的として、宮城大学の学生が登米市、登米地方振興事務所、みやぎ北上商工会登米支所などの地元関係者と連携して、「にぎわい活性化事業」に取り組み、地域活性化のための提言書をまとめました。この提言書には、観光客の滞留時間の延長や消費額の増大に向けた、さまざまなアイデアが盛り込まれています。

1 みやぎの明治村空き店舗活用プロジェクト

- ▶ 自宅・蔵などに埋もれている昔のレコードを探し出してもらい、明治・昭和初期のレコードギャラリーを設置する
- ▶ 商店街にあるライブハウスを活用して、平日に「ミニシアターカフェ」「昭和ミュージックカフェ」を実施する

2 とよまグルメイベント実施企画プロジェクト

- ▶ 「世界一の鍋ではっとを食らう」「はっと手作り体験」「北上川プチクルーズ（はっと鍋を囲んで）」「公開料理コンテストの開催」などの各種イベントを拡充する
- ▶ 「遠山之里」の直売機能の充実や、半日～1日で明治村を一回りできる「プチツアープラン」の提供など、イベントと関連した事業を提案する

3 とよマップ企画プロジェクト

- ▶ クーポン付き観光マップを作成して、商店街各店舗の情報発信をすることで、観光客の回遊性を高める

4 壺番館リニューアルプロジェクト

- ▶ 町中心部の警察資料館と玄昌石の館に隣接している「壺番館」を改装して、カフェや販売ブース、フリースペースなどを設置し、地元商業と観光を結びつける

【問い合わせ】 宮城県登米地方振興事務所 商工・振興第一班
☎ 0220 (22) 6112

くりでんラストラン

田園列車89年間の長い歴史に幕

第3セクターくりではら田園鉄道（通称くりでん）が3月31日、栗原軌道時代の大正7年12月の発足から89年間の長

い歴史に幕を下ろしました。最終便出発前に石越駅で、お別れセレモニーが行われたほか、沿線各所で別れを惜しむイベントが催されました。当日は、冷たい雨が降っていたにもかかわらず、県内外から多くの人が集まり、石越駅とその周辺は大変なにぎわい。沿線の各駅でも乗客や見物人で混雑し、石越駅で予定されていたセレモニーは1時間以上も遅れて始まりました。セレモニーでは、布施市長や佐藤栗原市長があいさつ。午後7時半に警笛を鳴らしながら、終点の細倉マインパーク前駅に向けた列車が発出すると、雨音をかき消す惜しめない拍手が送られました。



④最後のくりでんに乗ろうと多くの乗客でにぎわった石越駅⑤駅舎では記念切符やオリジナルグッズが販売され、買い求める人で行列ができました

登米市障害者 計画策定

基本理念

～だれもが自分らしく笑顔で暮らせるまち とめ～

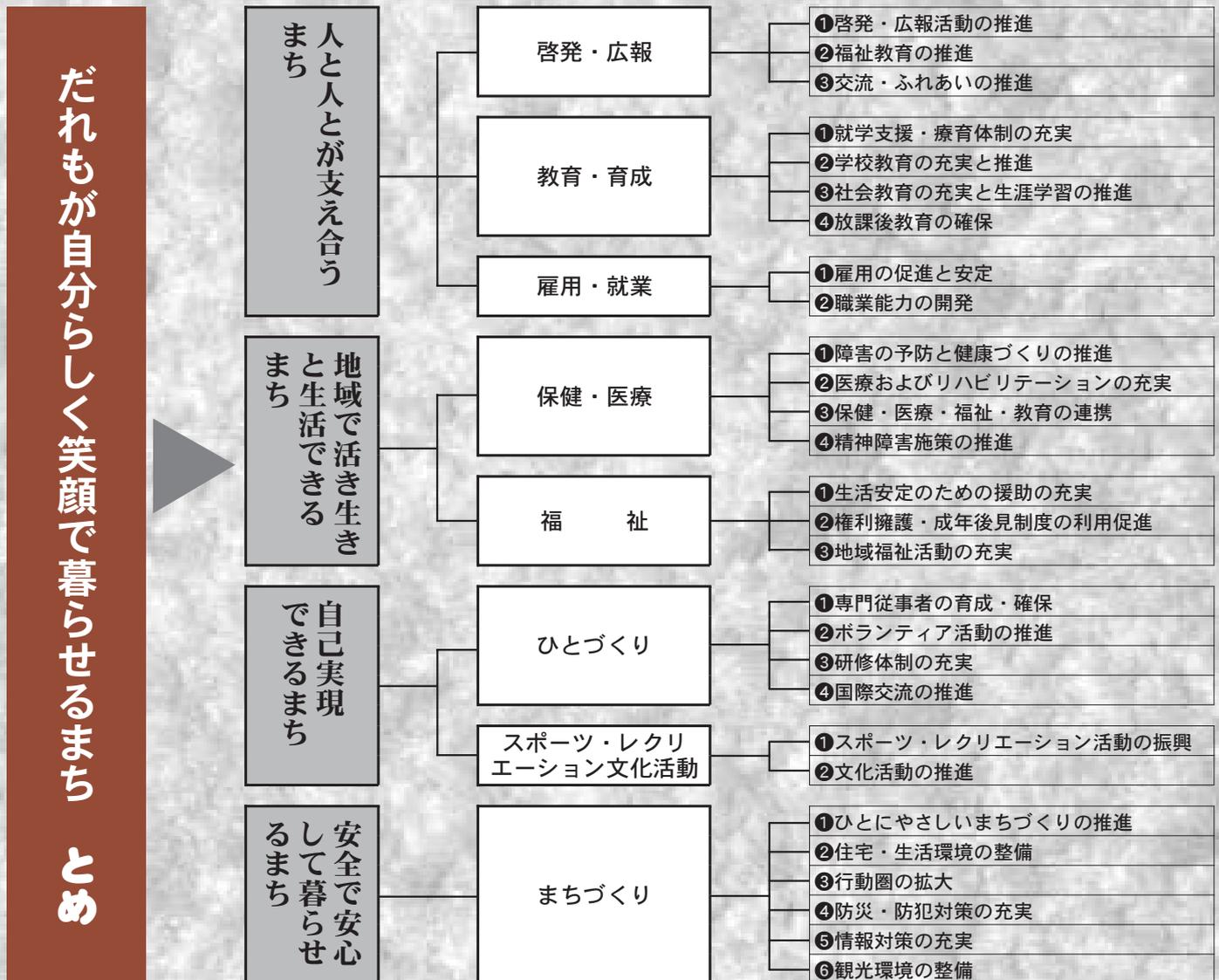
市では、「登米市障害者計画」を平成19年3月に策定しました。この計画は、本市における障害者の状況などを踏まえた、障害者のための施策に関して定めており、障害者施策を総合的に取り組むための基本となります。障害福祉サービスや相談支援、地域生活支援事業の提供体制の確保に関する計画と、各年度におけるサービスの種類ごとの必要な見込量や、その確保のための方策などが盛り込まれています。

【計画の期間】

平成18年度から23年度までの6カ年で、サービスの具体的な目標を定めてその実現を目指します。計画の中では、20年度までを第1期障害福祉計画と位置付けて、障害の程度に応じたサービスの数値目標を設定します。さらに第1期の実績を踏まえた第2期計画を策定して、さまざまな施策を展開していきます。

【計画の体系と主な施策】

基本理念に基づき、次の計画体系に沿って施策を展開していきます。



【自立支援法による障害福祉サービス】

新たな事業体系によって提供される障害福祉サービスを、質・量ともに安定した供給ができるように努めます。

(1) 自立支援給付

	事業項目	事業内容
訪問系	居宅介護（ホームヘルプサービス）	ヘルパーの派遣により、自宅での入浴、排せつ、食事などの介護を行います。
	重度訪問介護	重度の障害があり常に介護を必要とする人が対象です。自宅での入浴や排せつ、食事の介護などから、外出時の移動支援などを総合的にを行います。
	行動支援	知的障害や精神障害により、行動障害を有し常に介護が必要な人が対象です。行動するときに必要な介助や移動の補助を行います。
	重度障害者等包括支援	常に介護が必要な人の中でも、介護が必要な程度が非常に高いと認められた人が対象です。居宅介護などの障害福祉サービスを包括的に提供します。
日中活動系	生活介護	常に介護を必要とする人に、障害者支援施設などで入浴や排せつ、食事の介助、創作的活動、生産活動の機会を提供します。
	自立訓練（機能訓練・生活訓練）	自立した日常・社会生活ができるように、一定期間、身体機能や生活能力向上のための訓練を行います。
	就労移行支援	一般就労を希望する人に、一定期間、生産活動やそのほかの活動の機会を提供して、知識の習得や能力向上のための訓練を行います。
	就労継続支援（A雇用型・B非雇用型）	一般就労が困難な人に、就労や生産活動、そのほかの活動の機会を提供して、知識の習得や能力向上のための訓練を行います。
	療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練や療養上の管理、看護、介護、日常生活のお世話をします。
	児童デイサービス	障害児が施設に通い、日常生活の基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行います。
居住系	短期入所（ショートステイ）	自宅で介護する人が病気などの場合に、短期間の施設入所ができます。
	共同生活援助（グループホーム）	地域で共同生活を営む知的・精神障害のある人に、相談や日常生活上の援助を行います。
	共同生活介護（ケアホーム）	介護を必要とする知的・精神障害のある人を対象に、共同生活による入浴や排せつ、食事の介護を行います。
	施設入所支援	夜間に介護を必要とする身体・知的・精神障害のある人を対象に、入所施設において夜間における居住の場を提供します。
	相談支援	障害福祉サービスの利用が見込まれる人のうち、自ら福祉サービスの利用に関する調整が困難で、一人暮らしの障害者に計画的なプログラムなど必要な相談支援を行います。

(2) 地域生活支援事業

事業項目	事業内容
相談支援事業	障害のある人の保護者、介護者からの相談支援、情報の提供や助言、関係機関との連絡調整などを行います。
コミュニケーション支援事業	聴覚、言語機能、音声機能などの意思疎通に支障がある人のために、手話通訳者の設置や派遣などを行います。
日常生活用具給付等事業	重度の身体障害者（児）、知的障害者（児）、精神障害者に対して、日常生活が円滑に行われるように、日常生活用具を給付または貸与して、自立した生活を送ることができるよう支援します。
移動支援事業	屋外での移動が困難な障害者などに対して、日常生活上必要不可欠な外出や余暇活動など、社会参加で外出するときに移動の支援を行います。
地域活動支援センター事業	利用者に創作的活動や生産活動の機会を提供して、社会との交流を進める事業を実施します。
訪問入浴サービス事業	家庭において入浴することが困難な重度の障害者（児）の居宅を訪問して、入浴サービスを提供します。
更生訓練費給付事業	就労移行支援事業または自立訓練事業を利用している身体障害者や、身体障害者授産施設などに入所している人に、更生訓練費を給付して社会復帰を促進します。
知的障害者職親委託制度	知的障害者の更生支援に、熱意のある事業経営者など（職親）に委託することが適当とされた知的障害者を職親に預け、生活指導や技能習得訓練などを行い、雇用の促進と就業の定着を高めていきます。
日中一時支援事業	日中に介護者がいないため、一時的に見守りなどの支援が必要な障害者へ、日中における活動の場を提供して、家族の就労支援や一時的な休息ができるよう支援します。
社会参加促進事業	社会参加を促進するために、手話奉仕員研修事業、自動車改造・運転免許取得費助成事業、福祉タクシー利用助成事業、在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業、透析患者通院交通費助成事業、知的障害者社会参加推進事業を行います。

【問い合わせ】

福祉事務所生活福祉課 ☎ 0220 (58) 5552

期待と希望で胸を膨らませ

市内幼稚園、小中学校で入園・入学式

入学シーズンの4月。市内の幼稚園や小中学校で入園式と入学式が行われました。

北方幼稚園では4月10日、新入園児の4歳児37人と5歳児4人が、真新しい園児服姿で保護者と初登園。先生に名前を呼ばれると、大きな声で手を上げて返事をしました。

錦織小では9日、同校体育館で入学式が催されました。

音楽に合わせて新入学児童11人が入場。熊谷喜世校長は「大きな声で元気良くあいさ



大きな声で手を上げて返事をする北方幼稚園の園児



錦織小では11人の1年生が入学しました

つができるようになってください。交通事故には気を付けて、楽しい学校生活を送りましょう」とあいさつしました。その後、児童の代表が教科書やお祝いの品を受け取り、在校生がお迎えの言葉を披露しました。

また、津山中では9日、新しい制服姿の新入学生徒41人が緊張した様子で体育館に入場。在校生や保護者らが見守る中、式が始まりました。佐藤文則校長は「目を輝か



津山中入学式で誓いの言葉を述べる熊谷君

せて勉強や部活動に取り組んでほしい」とあいさつ。新入生を代表して、熊谷大州君が「楽しいことやつらいことがあると思いますが、達成する喜びを先生や先輩、仲間と共感できるように頑張りたい」と誓いの言葉を述べました。今年度の市内新入学児童生徒数は、小学生（27校）774人、中学生（10校）815人の1589人。新入園児数は、16園で905人となっています。

地域の宝は地域で守ろう

第42回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン



集められたごみは分別して集積車に積み込まれました

国際的に有名なラムサール条約指定地の伊豆沼・内沼の自然環境を保全するために、「第42回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン（同実行委員会主催）」が3月21日、登米、栗原両市のサンクチュアリセン



沼周辺のごみをくまなく拾い集める参加者

ター3館で行われました。登米市では、迫町新田地区の市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターを主会場に実施。同地区の小中学校や市内の企業、各種団体から約620人が参加しました。

布施市長は「大勢の皆さんに参加していただき感謝します。沼の自然を守るために、みんなで心地よい汗を流しましょう」とあいさつしました。参加者は、長靴に軍手姿でおよそ2時間余り、沼周辺に捨てられていた空き缶・瓶や雑誌、たばこの吸い殻などを拾い集めました。作業後は、振る舞われた温かい「はっと汁」を堪能し、館内で催されていた写真展なども見学しました。

地域医療の ために再出発

国民健康保険米川診療所 閉所式



「市の看板が取れても頑張りたい」と語る木村所長

国民健康保険米川診療所閉所式が3月30日、同診療所で行われ、職員、地元議員、医療関係者ら約25人が参加しました。

診療所は、米川村時代の昭和25年12月に開設。以来57年



布施市長から退職する職員に感謝状が贈られました

間にわたり内科、外科、歯科、産婦人科、小児科を診療し、地域の医療を支えてきました。木村康一所長と職員3人は、3月末に退職。市から診療所の土地や建物などを借りて、4月から「米川診療所」の名称で新たに開業しています。

布施市長は「診療所はこれまで、地域の医療に大きな役割を果たしてきました。スタッフ皆さんの努力に心から感謝します。今後は名称を変えて新たなスタートとなりますが、市と連携して共に地域医療を考えていきましょう」とあいさつしました。

その後、退職した職員一人一人に布施市長から感謝状と、医療関係者から花束が手渡されました。

関係機関の連携で延焼を防ぐ

東和町で「林野火災防ぎよ訓練」

「林野火災防ぎよ訓練（県、市主催）」が4月14日、東和町錦織八ヶ森の山林で行われ、県や陸上自衛隊、市の防災関係団体など33機関から約400人が参加しました。

訓練は、県内に強風・乾燥注意報が発令中に、同地区の山林から火災が発生して、強風におおられ延焼拡大する恐れがあると想定。参加した関係機関による、通信・通報、消火、救出・救護など29項目

の訓練が実施されました。地上消火訓練では、地区住民などが参加して、スギの枝葉を使った火たたきや覆土消火を実施。注水消火が最も有効として、背負い式ポンプによる散水も行われました。

また、県や仙台市、山形県、自衛隊などのヘリコプター6機も出動。火災現場の北側にある相川ダム（右手県藤沢町）から給水して、空中消火訓練も実施されました。

訓練終了後の閉会式では、統監の村井嘉浩県知事が「昨年県内では林野火災が44件発生したが、今年も数十件の火災が発生すると思われる。訓練を糧に、関係機関との協力態勢を整えてほしい」と講評を述べました。

布施市長は「火災時には関係機関との連携、協力が必要になります。応援態勢を強化して、安全・安心な地域づくりに努めたい」と話しました。



ヘリによる空中消火用バケットを使った空中消火訓練



現地災害対策本部を設置し迅速な対応が取られました



地区住民も参加した火たたき消火訓練

風になびく住民の善意

中田でこいのぼり掲揚

「こいのぼり掲揚」（浅水コミュニティ運営協議会主催）が4月14日、中田町浅水地区で行われ、サイクリングロードへのアクセス道路約200mに、大小さまざまなこいのぼり約150匹が心地よい風に揺られて泳いでいます。同地区のこいのぼり掲揚は、子どもたちが元気にたくましく成長することを願い、平成6年から実施して今年で14年になります。こいのぼりは、寄付や家庭で使われなくなったものを再利用しています。5月10日まで掲揚されていますので、ご家族皆さんでぜひお越しください。



▲国道398号からも気持ちよく泳ぐこいのぼりの姿が見られます



▲増築校舎の完成をテープカットで祝い本格始動した豊里小・中学校

校舎が一つになって本格始動

豊里で「豊里小・中学校」増築校舎の落成式

小中一貫校の豊里小・中学校で4月9日、増築校舎の落成式が催され、関係者によるテープカットで完成を祝いました。体育館で行われた式典では、布施市長が「明るく伸びやかに自分の目指す未来に向かって羽ばたいてください」とあいさつ。その後、同会場で新一年生となった56人の入学式が行われました。小・中校舎が一体型となった小中一貫教育は、1～9年生の児童生徒556人で本格的にスタート。新しい遊具で遊ぶ小学生や部活動に励む中学生の両方が見られ、校内には明るい声が響いています。

古くから親しまれる伝統行事

迫で「佐沼互市」を開催

恒例の佐沼互市が4月18日から20日までの3日間、津島神社境内で開催されました。互市は毎年春と秋に開催され、季節の草花や植木、金物や竹細工などの工芸品、漬け物などの農産加工品、日用雑貨などを扱うさまざまな露店が建ち並び、毎年たくさんの人でにぎわいます。今年もお目当ての商品を買い求めようと、市内外から多くの人が集まりました。世話人代表の三浦義勝さん（迫）は、「この互市は、季節の恒例行事として古くから市民に親しまれています。今後も続けていきたい」と話していました。



▲津島神社境内に露店が建ち並び多くの人が集まった佐沼互市



▲指導隊員や駐在所署員に正しい自転車の乗り方を学ぶ米谷小児童

東和で交通安全教室 ルールを守って命を守る

交通規則を守って、安全な歩行と自転車の乗り方を学ぶ「交通安全教室」が4月13日、米谷小で行われました。実際に自転車に乗って行う実地訓練には、4～6年生の児童が参加。校庭に作られたコースを、東和町交通指導隊員や東和駐在所署員に指導を受けながら、真剣な面持ちで左右を確認しながら、安全に自転車を走行させました。自転車通学をしている及川莉穂さん（6年）は、「普段は前後左右の確認をあまりしていませんでしたが、これからはしっかりと守っていきたいです」と話していました。

幻想的な世界をたっぷりと

米山「平筒沼ふれあい公園」で生中継

沼の周囲を600本の桜が咲き誇る花見の名勝地、さらには県内でも有数のヘラブナ釣りのポイントで知られている平筒沼ふれあい公園が、「NHK地域情報番組てれまさむね」で4月17日に生放送されました。県内の桜の開花状況をレポートする、「桜前線」というテーマで中継。14日から開催した桜まつりの期間中に、ライトアップされて沼の水面に映し出された桜の様子や、花を見ながらヘラブナ釣りを楽しむ人たちのインタビューなど、平筒沼の自然と魅力をたっぷりと伝えてもらいました。



▲ライトアップされて沼の水面に映し出された桜を撮影するスタッフ

津山でバドミントン大会 スポーツを通して地域交流

津山地区住民バドミントン大会が3月15日、津山若者総合体育館で開催されました。バドミントンを通じた社会体育の振興と、参加者がスポーツを楽しみながら交流することを目的に開催。小中学生とその親子20人が参加しました。試合はダブルスで、10チームが2ブロックのリーグ戦を行い、ブロックごとに上位チームを決定しました。参加者の中には、初めてバドミントンをする子どももいて、ルールは実戦で学び、試合を重ねることに楽しみながら心地よい汗を流していました。



▲親子で心地よい汗を流しながらバドミントンを楽しみました

石越で交通安全教室 交 通ル ー ル を 守 ろ う ね

新入学児童生徒の登下校時における、交通安全指導を目的とした「フレッシュキッズ・セーフティーサポート作戦」が4月9日から18日までの10日間、佐沼警察署管内で展開されました。期間中の13日には、石越小で全校児童を対象とした交通安全教室を実施。子どもたちは、実際に学校周辺の通学路に出て、危険個所を確認しました。また、佐沼警察署員や石越地区の交通安全指導隊員から、横断歩道の正しい渡り方や自転車の乗り方の指導も受け、交通安全を誓っていました。



▲学校周辺の通学路で正しい横断歩道の渡り方を学ぶ石越小児童



▲手遊びなどで楽しい時間を過ごした「みんなであそぼ」

南方で「みんなであそぼ」 読 み 聞 かせ や 劇 で 楽 し ん で

南方子育て支援ボランティアサークル・あそぼ（佐藤妙子代表）による、「みんなであそぼ」が4月11日、南方子育てサポートセンターで開催されました。市内の親子35人が参加。サークル会員による絵本・紙芝居の読み聞かせや、手作り人形を使っての劇、手遊びなどが披露されて、子どもたちは楽しい時間を過ごしました。サークル会員は「活動を通して子どもたちから元気をもらえて、わたしたちも楽しんでいます」と話していました。「みんなであそぼ」は毎月2回、同センターで行われています。

登米で日根牛堤防清掃 水 辺 の ク リ ー ン 作 戦

北上川・日根牛堤防清掃（登米公衆衛生組合連合会主催）が4月1日に実施されました。清掃には、町内会員や連合会役員ら約160人が参加。山田地区（東和町境側）と峯畑地区（津山町境側）に分かれて約1時間、空き缶・瓶などを分別しながら拾い集めました。集められたごみは、空き缶が最も多く、参加者は口々に「なぜここに捨てるのか」「ごみを捨てても何思わないのか」などと話しながら作業をしていました。この清掃は、毎年1回春に実施される恒例行事で、秋には町内一斉清掃が実施される予定です。



▲北上川の日根牛堤防治いのごみを拾い集める参加者

3/14

集団事故を想定し迅速な救急救護

救急救護訓練（市消防本部・消防署主催）が3月14日、北宮城自動車学校（迫）で開催され、警察や消防関係者ら約130人が参加しました。訓練は、交差点内で高速バスと乗用車が衝突し、多数の負傷者が出たものと想定して実施。関係機関と連絡を取り合い、傷病者の救護やトリアージ（重傷者と軽傷者の判定）などを迅速に行いました。



▲負傷者の傷病に応じて適切に行ったトリアージ訓練

3/20

農業生産1日1億円目指してスクラム

農業活性化推進大会が3月20日、登米祝祭劇場で開催され、生産者や農業関係者ら約480人が参加しました。NHK解説委員の合瀬宏毅おおせひろきさんが「食と農の未来を考える」と題して講演。映像を使いながら、各地の農業振興の事例を紹介しました。また、「生産者の顔と心とフィールドが見える産地づくり」をテーマにパネル討論会も行われました。



▲農業も時代とともに変化が必要と語る合瀬さん

3/23

BDFの推進を市内全域へ

廃食油回収の協定書調印式が3月23日、市役所迫庁舎で行われました。市内の公共施設と南方町の家庭を対象に、平成18年度から始まった廃食油の回収を、今年度から全市に広げて実施。調印式には、知的障害者施設「はんとく苑」、(株)ウジエスーパー、イオン(株)、市公衆衛生組合連合会の各代表者が出席して、市と協定を取り交わしました。



▲BDFを市全域で進めるために行われた調印式

4/7

ぼくらのヒーロー「ウルトラマン」

石ノ森章太郎ふるさと記念館特別企画展「ウルトラマン」が4月7日から7月8日まで、同館で開催されています。館内には、マンガの原画やセル画、怪獣の模型などが展示され、週末は家族連れでにぎわっています。ゴールデンウィーク期間中（5月3日～6日）には、ウルトラヒーローの握手会（先着100人）もあります。ぜひご来館ください。

▲館内にはバルタン星人やゼットンゼットンの模型を展示



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.25

体の不自由な人のお世話をしたい

7年生(中学1年)から生徒会副会長を務めている一平君。小中一貫校の豊里小・中学校の新校舎が完成して、4月から小学生と同じ校舎になったことで、低学年との触れ合いを心掛けて学校生活を送っています。

現在は卓球部に所属。昨年、市の駅伝大会に出場してから、走ることの楽しさや魅力も知

りました。

一平君の将来の夢は、体の不自由な人などの話を聞いたり、世話をしたりする社会福祉士になること。「小学5年生の授業で、老人保健施設を見学したときに、今の社会には福祉が大切だと思いました。福祉の専門知識を身に付けて夢をかなえたい」。目を輝かせながら話してくれました。



今井 一平君 (豊里中8年)
(豊里町竹花・英夫さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。

■総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tome.niag.jp

文芸

俳句・川柳

俳句

作品募集!

●6月号は短歌です。住所、氏名、電話番号を記入し、5月10日までご応募ください。
●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

今日といふ日の二度となき春の雪

排気ガス受け流しをり青柳

店頭の花の句掲げ魚さばく

よちよちの赤いくつ先春の風

廃線の真近きホーム春の宵

雛歌うたひて病母を寝かせたり

椿咲く岬に朽ちし船番所

山国の半農半僧葱坊主

館跡は又魁のさくらかな

幼らに整列の笛ねぎ坊主

春霖や卒寿の僧の経の寂

花冷えのスタンドどよめく初登板

川柳

不平より感謝の言葉にほつとする

世は物騒優しさ丈では暮らせない

千葉 かつ子(中田)

菊地 ヤイ(中田)

小野寺 礼喜子(中田)

小野寺 智子(中田)

五十嵐 進太夫(中田)

菊地 典子(中田)

山内 雅子(中田)

及川 寛志(東和)

小野寺 和彦(東和)

二木 ゆきこ(東和)

小平 華子(東和)

佐々木 振作(南方)

佐々木 美恵子(米山)

大立目 すゑじ(米山)

千葉 瑚慧ちゃん
(中田町仲町)
平成17年2月8日生まれ
(2歳)
俊行さんの長女

瑚慧ちゃんの好物はめん類。特にラーメンが大好きです。休日は両親と散歩に出掛け、松ぼっくりや落ち葉を拾って大切にしています。瑚慧ちゃんは、タオルを使ったたほおかぶりが得意です。



主藤 壮太くん
(米山町鈴根)
平成16年4月24日生まれ
(3歳)
正晃さんの長男

ウルトラマンが大好きな壮太くん。シリーズの人形は全部集め、お気に入りのクッションで戦いごっこをしています。最近、おばあちゃんから自転車を買ってもらい、練習している壮太くんです。



新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

■大人向け



「月島暮情」
浅田次郎/著

自分の本当の幸せを見つけた主人公・・・。珠玉の短編集です。



「孫と楽しむ手の仕事 おばあちゃんの出番！」
田中周子/著

お手玉やぬいぐるみ、手作りの時間を孫と共有しませんか。



「オリエンタルセラピー
ヨガや気功、座禅で心身をリフレッシュ！」
井出雅弘/著

座禅やヨガなど、東洋的健康法で癒されてみませんか。

■子ども向け



「なによりも大切なこと」
あさのあつこ/著

十代のあなたを励ます、素敵なメッセージがいっぱいです。



「たった3分で友だちになれる！魔法のマップ 齋藤孝の「ガツンと一発」スペシャル」
齋藤孝/著

友だちの作り方教えます。案外簡単にできるみたいです。



「くいしんぼうず」
つきおかゆみこ/著
おいしいおかしをくいしんぼうずはたべることができるかな？

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの若い衆

No.25



小和田 敏弘さん (21歳)

こわだ としひろ
中田町境堀・かに座

大切さを教えた。
★今やってみようこと 体を動かすことが好きなので、体育指導員の資格を取って子どもたちに体を動かす楽しさ、

★理想の女性像 一緒にいて気を遣わない人。
★結婚は 25歳くらいまでにはしたいと思っています。

★趣味は 麻のひもを編んでストラップやブレスレット、ネックレスなどを作る「ヘンプアクセサリー」に凝っています。今は商品として販売できると上達しました。

★現在は 錦織保育園で保育士をしています。2年目ですが、子どもたちと接することが好きなので、楽しみながら仕事をしています。

★身長と血液型 171cm A型です。

体育指導員の資格を取得して子どもたちに体を動かす楽しさを

★身長と血液型 171cm A型です。
★現在は 錦織保育園で保育士をしています。2年目ですが、子どもたちと接することが好きなので、楽しみながら仕事をしています。

い作業が得意で、よく園内の飾り物などを作っています。
★休日 平日にはできない犬の散歩や、家の掃除などをしていきます。冬は友人と一緒に、スノーボードによく出掛けています。

わが家のアイドル



三浦 昊馬くん

(東和町錦織第4区)
平成17年7月22日生まれ (1歳)
芳樹さんの長男

果物が好物の昊馬くん。バナナは毎日欠かさず食べています。自宅が美容室で、いつもお店のパーマ道具などをいたづらします。ユンボやダンプなどの働く車がお気に入りの昊馬くんです。



佐藤 千恵里ちゃん

(南方町砥落)
平成17年2月26日生まれ (2歳)
圭さんの長女

千恵里ちゃんは歌を覚えるのが早く、童謡は50曲も歌えます。外遊びが好きで、砂遊びやかけっこのほか、庭の草取りも手伝います。嫌いなものがない千恵里ちゃん。ぱっけみそが好物です。

健康 & 福祉

福祉事務所からのお知らせ

障害者就業・生活サポートセンター「ゆい」が開設されました

障害者の就労を支援する、障害者就業・生活サポートセンター「ゆい」が4月1日、迫町佐沼に開設されました。

これは、社会福祉法人恵泉会が県の委託を受けて地域生活支援センター内に併設したものです。

障害のある人で、意欲がありながら働く場所が得られない人のために、就業専門の担当者による就労に向けての支援や求人情報の提供、職場実習・体験などの機会を提供します。

そのほかにも、就労や就労継続支援のための個別プログラムを作成して、個々に合った地域での自立生活へ向けた職業生活全般にわたる支援を行います。

気軽にご利用ください。



◇障害者就業・生活サポートセンター「ゆい」

【所在地】 登米市迫町佐沼字中江一丁目10番地4

【電話番号】 ☎ 0220 (21) 1011

【利用日】 月曜～金曜日（祝日は休み）

【利用時間】 午前8時30分～午後7時



【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 障害福祉係 ☎ 0220 (58) 5551 FAX 0220 (58) 2375

障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 5月29日（火）

【場所・時間】 市役所南方庁舎 午前10時～午後2時

【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。

【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5551
各総合支所市民福祉課 市民福祉係

母子健康手帳の交付・妊産婦相談

毎週月曜日 8:30～11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。上記以外においての際は、事前にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っていきます。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。

5月の休日当番医

休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			
5/3(祝)	やすらぎの里クリニック	南方町	☎0220 (29) 6060
4(祝)	佐 幸 医 院	迫 町	☎0220 (22) 7003
5(祝)	佐 藤 医 院	南方町	☎0220 (58) 2058
6(日)	豊 里 病 院	豊里町	☎0225 (76) 2023
13(日)	三 浦 消 化 器 内 科	中田町	☎0220 (34) 3611
20(日)	おおたおおたにクリニック	中田町	☎0220 (35) 1161
27(日)	遊 佐 内 科 胃 腸 科 医 院	迫 町	☎0220 (22) 2177
6/3(日)	登 米 病 院	登米町	☎0220 (52) 2175
診療時間 9:00～17:00 休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

5/14(月)	迫保健センター	10:00～12:00	全血
	みやぎ生協 加賀野店	14:00～16:00	
25(金)	県登米合同庁舎	10:00～12:00	全血
		13:00～16:00	
30(水)	(株)登米村田製作所	13:30～16:30	全血

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

一人で悩まずに相談を

5月の「こころの相談」

歯科医師による定例の 歯科健康相談が始まります

健康な歯でおいしく食べ、いきいきと元気に過ごせるように歯科健康相談事業を始めます。

むし歯かしら？と迷ったとき、かみ合わせに不安があるときなど、気軽に相談してください。

相談は無料で予約制です。

【相談日時】 毎月第1月曜日
午後1時～4時

5月の相談日＝7日

【場所】 市役所南方庁舎1階
第1相談室

【担当医】

健康推進課

佐藤晶子歯科医師

【予約先・問い合わせ】

市民生活部健康推進課

地域保健係

☎ 0220 (58) 2116



- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。

また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	31日(木)	迫保健センター	医師	☎ 0220 (22) 5554
登米	25日(金)	登米保健センター	カウンセラー	☎ 0220 (52) 5054
東和	22日(火)	東和地域福祉センター	医師	☎ 0220 (53) 4112
中田	18日(金)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎ 0220 (34) 2311
豊里	9日(水)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	24日(木)	米山総合保健福祉センター	家族相談士	☎ 0220 (55) 2112
石越	10日(木)	石越総合支所	医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	10日(木)	南方保健センター	家族相談士	☎ 0220 (58) 2113
津山	25日(金)	登米保健センター	カウンセラー	☎ 0225 (61) 5011

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

認知症は脳の病気 専門医による早期発見・早期対応が大切です

認知症は脳の病気ですが「高齢だからしかたがない。物忘れは当たり前」などと簡単に考えて、介護が大変になってからの相談が多くみられます。

「認知症」って何？

一つの出来事をすっぱり忘れてしまう慢性の病気で、一度獲得した知的な能力が、脳の変化によって低下することで発病します。同じことを何度も話す。置き忘れなどの物忘れが増えていつも探し物をしている。財布、通帳が盗まれたと人を疑ったりする。ささいなことで怒りっぽくなり、周囲への気遣いがなくなる。趣味やテレビにも興味を示さなくなるなど、人によって症状が異なりますが、どれも日常生活に支障をきたします。

医師の早期診断が必要です

認知症の症状によって、生活する上での注意点や治療方法、介護方法が異なります。

早期に診断、治療すれば改善できるものもありますので、早めに専門医の診断を受けましょう。

家族も介護方法や接し方を学ぶことで心の負担も軽くすることができます

介護の方法により症状が穏やかになることがあります。病状を知り、介護方法を学びましょう。

「認知症相談」を実施しています

県では、市内を巡回して認知症相談を行っています。これは、認知症の疑いがある人とその家族を対象に行っているもので、これまで病院などで確定診断を受けていない人が対象です。

相談スタッフとして精神科医師、保健師などが担当しますが、医師の診察を受ける前に事前相談が必要となります。各地域包括支援センターまたは各総合支所市民福祉課にお問い合わせください。

問い合わせ

- ▶ 迫地域包括支援センター ☎ 0220 (22) 1152
- ▶ 中田・石越地域包括支援センター ☎ 0220 (34) 7611
- ▶ (石越分室) ☎ 0228 (34) 4151
- ▶ 東和・登米地域包括支援センター ☎ 0220 (53) 4811
- ▶ (登米分室) ☎ 0220 (52) 5090
- ▶ 米山・南方地域包括支援センター ☎ 0220 (29) 5821
- ▶ (南方分室) ☎ 0220 (58) 4311
- ▶ 津山・豊里地域包括支援センター ☎ 0225 (68) 2263
- ▶ (豊里分室) ☎ 0225 (76) 4811
- ▶ 各総合支所市民福祉課 健康づくり係



千葉 叶夢ちゃん
(米山町朝来・克巳さん)



鈴木 翔平くん
(米山町十日町・勝さん)



丸谷 蒼空ちゃん
(米山町十日町・俊貴さん)



千葉 唯花ちゃん
(米山町猪込・和典さん)



千葉 慶斗くん
(南方町山成・希与磨さん)



田畑 拓海くん
(米山町清水・誠さん)



杉澤 光清くん
(米山町千貫・昭浩さん)



菅原 陽奈ちゃん
(米山町後小路・宏康さん)

4月13日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
虫歯がなかった子は、
市内5地区で
46人中22人でした



添野 奈月ちゃん
(南方町砥落・俊さん)



鈴木 楓くん
(南方町高石・正吉さん)



渋谷 朱里ちゃん
(南方町大袋・崇暁さん)



佐藤 旺くん
(南方町畑岡・幸宏さん)



鈴木 康太くん
(南方町大門・茂義さん)



及川 百愛生ちゃん
(中田町籠壇・治利さん)



佐藤 彩羽ちゃん
(中田町茶畑・弘樹さん)



清野 ころちゃん
(中田町茶畑・卓男さん)



佐々木 遥翔くん
(中田町大柳・学さん)



千葉 慧汰くん
(中田町南加賀野・寿朗さん)



工藤 琉生くん
(東和町米川第2区・忠春さん)



金野 美涼ちゃん
(石越町長根・真一さん)



千葉 愛花ちゃん
(中田町上沼新田・博也さん)



千葉 星空ちゃん
(中田町南加賀野・裕也さん)

裁判所からのお知らせ

◆5月の広報テーマは「憲法週間を迎えて～裁判員制度の理解に向けて～」です。詳しくは、最高裁ホームページをご覧ください。

【URL】 <http://www.courts.go.jp/>

◆憲法週間行事のお知らせ

5月3日の「憲法記念日」にちなんで、7日から10日まで仙台の裁判所・法務局などで下記の行事を行いますので、気軽にご参加ください。

①特別企画「裁判員制度」説明会

【日時】 5月7日(月)午後1時30分～、5月9日(水)午前10時～

【場所】 仙台地方裁判所
第102号法廷

【内容】 ▶映画上映「裁判員～選ばれ、そして見えてきたもの～」、出演者＝村上弘明さん、山口果林さんなど▶裁判員制度の説明



②法廷見学会

【日時】 ①5月8日(火) ②5月9日(水) ③5月10日(木)
午前の部＝午前10時～(②を除く)
午後の部＝午後1時30分～

【場所】 仙台地方裁判所

※1階ロビーに集合してください

【内容】 空き法廷の見学とビデオ上映

①・②共通事項

席に限りがあるため、参加を希望する際は、あらかじめ連絡をしてください。駐車場が狭いため、車での来庁はご遠慮ください。

【問い合わせ】

仙台地方裁判所事務局総務課

☎ 022 (222) 6111 内線3013

③無料法律相談

【日時】 5月8日(火)

午前10時～午後4時
(正午～午後1時を除く)
【場所】 仙台市民会館展示室
【受付時間】

午前9時30分～午後3時
※予約は不要です。

【担当】 弁護士・法務局職員
【問い合わせ】

仙台家庭裁判所事務局総務課
☎ 022 (222) 4165 内線4612

骨髓提供希望者登録日

【5月の登録受付日】

5月8日(火)、22日(火)
※事前予約必要

【受付時間】 午前10時～正午

【問い合わせ】

県登米保健福祉事務所(登米保健所)健康対策班
☎ 0220 (22) 6119

パソコン相談室

◆パソコン教室

ワードで名刺作成や、エクセルで会計報告書を作ってみませんか。

①ワード

【日時】 5月15日(火)午前10時～正午
5月18日(金)午後7時～9時

②エクセル

【日時】 5月22日(火)午前10時～正午
5月25日(金)午後7時～9時

①・②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日

◆無料相談室

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 5月27日(日)

午前10時～正午

【場所】 南方住民情報センター

【申込期限】 5日前まで

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262



登米祝祭劇場 5月のイベント情報

◆上沼高校写真部

高校生が見た“感動”写真展

【期間】 5月31日(木)まで

【時間】 午前10時～

【場所】 レストラン蓮房

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆登米高校合唱部・吹奏楽部 第10回定期演奏会

【日時】 5月6日(日)
午後1時30分～

【場所】 大ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米高等学校

☎ 0220 (52) 2670

◆映画上映会「クレヨンしんちゃん」

【日時】 ▶5月19日(土)①午後1時30分～②午後3時10分～▶5月26日(土)午前10時～

【場所】 大ホール

【入場料】 900円

【問い合わせ】

(有)オカダプランニング

☎ 0225 (22) 0934

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【5月の開設日】 5月16日(水)

【時間】 午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所

☎ 0229 (23) 1200

暮らしの情報

迫町山野草愛好会 山野草展示会

- 【日時】 5月10日(木)、11日(金)
午前9時～午後4時
- 【場所】 迫老人福祉センター(車庫内)
- 【問い合わせ】
迫町山野草愛好会(武田)
☎ 0220(22)4088



▲昨年の山野草展示会の様子

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

- 【日時】 5月15日(火)
午前9時30分～11時
- 【場所】 白鳥保育園(南方町)
- 【対象者】 乳児～就学前の児童
- 【内容】 春のお散歩
- 【会費】 無料
- 【持ち物】 着替え、帽子、汚れ物入れ、体ふき用タオル
- 【申し込み・問い合わせ】
白鳥保育園
☎ 0220(58)2681
※随時、受け付けします。



恩給欠格者、戦後強制 抑留者、引揚者の皆さんへ

旧軍人などで恩給などを受けていない恩給欠格者、戦後に旧ソ連やモンゴルに強制抑留された人、終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げて来た人「本人」に、改めて慰藉の念を表すため、内閣総理大臣名の「特別慰労品」を贈呈しています。

過去に内閣総理大臣名の書状などを受けた人、書状などの請求をしなかった人も対象です。

請求書(申請用紙)は各総合支所市民福祉課の窓口にあります。

【請求期限】 平成21年3月31日

【資格要件の問い合わせ】

独立行政法人平和祈念事業特別基金

☎ 0120(234)933

※受付時間：月曜～金曜日の午前9時15分～午後5時15分

国土交通省 河川愛護モニター募集

【応募資格】

活動区間の川沿いに住んでいる人で、河川に接する機会が多く、河川愛護に関心がある20歳以上の健康な人(男女の別は問いません)

【活動区間】 北上川(登米大橋から錦桜橋まで)

【委嘱内容】

- ①日常生活の範囲内で知った河川に関する情報の提供
- ②河川に関する地域の要望を知ったときの河川管理者への連絡
- ③地域住民に対する河川愛護思想の普及啓蒙
- ④河川愛護モニター会議や一日河川パトロールなどイベントへの参加
- ⑤活動区間の河川を毎月1回以上観察して気付いた点などの報告
- ⑥その他

【募集人員】 1人

※応募者多数の場合は、書類選考

で決定します。

【任期】 平成19年7月1日～平成20年6月30日まで

【報酬】 年額52,000円程度

【応募方法】 履歴書(写真)を同封して下記まで送付してください。

【応募期限】 5月17日(木)必着

【応募先・問い合わせ】

国土交通省北上川下流河川事務所
占用調整課

〒960-0861

石巻市蛇田字新下沼80

☎ 0225(94)9851

「8020よい歯の コンクール」応募者募集

県歯科医師会では、保健衛生思想の向上を目指して、健やかに食する歯科保健の大切さを広く県民に啓発するとともに、80歳で自分の歯を20本以上保とうという8020運動推進の一環として、コンクールを実施します。

【対象】 満77歳(平成19年6月4日現在)以上で、現在歯が20本以上(治療完了)で健康状態の良好な人

【応募方法】 官製はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、かかりつけ歯科医院、または最寄りの歯科医院を記入の上、応募先までお送りください。ファクシミリでの応募も受け付けます。

【応募締切】 5月31日(木)

【応募先】

〒980-0803

仙台市青葉区国分町一丁目5-1
宮城県歯科医師会「コンクール事務局」

【問い合わせ】

宮城県歯科医師会

☎ 022(222)5960

FAX 022(225)4843



ヤングセミナー 受講生募集

新たな出会いと交流を通じて、新しい自分を見つけてみませんか？

市内の青年を対象に体験活動を中心とした講座を開催します。

【対象者】

20歳～35歳までの市内在住者

【募集人員】 30人程度

【内容】 受講生の皆さんが自ら企画・運営し、交流の輪を広げていきます。

※昨年の学習例＝スノーボード、英会話、パークゴルフ、陶芸など

【学習回数】 7回

【申込方法】

電話、ファクシミリ、電子メール
※ファクシミリと電子メールの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記してください。

【申込期限】 5月30日（水）

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯学習課
生涯学習係

☎ 0220 (34) 2698

FAX 0220 (34) 2504

✉ syogaigakusyu@city.tome.miyagi.jp



▲昨年の学習の様子

4月20日発行 広報とめ別冊
「登米市の予算とまちづくり」
について

■ 9ページQ3の答え

「住民検診自己負担」の金額は、40歳における負担額となっています。次の文を表の下に書き加えてください。

※40歳の例で算出しています。

国民年金だより

35歳になる人へ年金加入記録のお知らせを送付します

社会保険庁では、平成19年4月以降に35歳となる人を対象に、年金加入記録などの情報をお知らせすることになりました。

皆さんに公的年金制度の内容を正しく理解していただき、安心して老後を迎えていただくために、年金制度加入中の節目の年齢であり、老齢年金の受給要件である25年以上の上限年齢である35歳の時点において、これまでご自身が加入された公的年金制度の加入状況や納付状況を記載した「35歳になれる方への年金加入記録のお知らせ」と、お知らせの見方や公的年金制度などの内容を紹介したリーフレットをお送りします。

【対象となる人】 35歳になる人（昭和47年4月2日以降生まれの人）で、基礎年金番号を有する被保険者または被保険者であった人。ただし、社会保険庁で記録管理をしていない共済組合員の人を除きます。

【送付時期】 35歳になる月の前月下旬に、社会保険業務センターから送付されます。

【通知の見方の問い合わせ】 ねんきんダイヤル ☎ 0570 (05) 1165

※受付時間：午前8時30分～午後5時15分

年金手帳は大切に

年金の加入手続きや、老後に年金を請求する際には「年金手帳」が必要です。就職して厚生年金に加入する際には、会社に年金手帳を提出しますが、就職してから“年金手帳が見つからない”という問い合わせが多く寄せられます。生涯同じ「年金手帳」を使いますので、免許証やパスポートと同様に大切に保管しましょう。

平成9年から「基礎年金番号」が導入され、それまで国民年金記録と、厚生年金記録を別々の番号で管理していたものを、すべて「基礎年金番号」で管理することになりました。国民年金・厚生年金記録を「基礎年金番号」へ登録する作業は順次行っています。複数の年金番号を持っている人は、近くの社会保険事務所へお問い合わせください。

【問い合わせ】 市民生活部市民課 ☎ 0220 (58) 2118

古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200

5月3日は「ごみの日」、5月30日は「ごみゼロの日」

「ごみ」のことを考えてみませんか？

5月3日は「ごみの日」、5月30日は「ごみゼロの日」として、ごみの減量化・再利用を働きかけています。

最近では、ビニール袋の有料化や、マイバッグの持参でポイントが貯まるなど、社会的に「ごみ」についての意識が高まってきています。

分類して再利用（リサイクル）する、洗浄してもう一度使う（リユース）、ごみをなるべく出さない（リデュース）など、ごみの減量についてこの機会にもう一度、家族みんなで考えましょう。



登米市高齢者・後継者等肉用牛貸付事業申込者募集

高齢者・後継者等肉用牛貸付事業とは、市が繁殖素牛を購入して、畜産農家に5年間貸し付けを行うことで、肉用牛の資源を確保することと、高齢者などの福祉向上を目指す事業です。

【貸付対象者・募集頭数】

事業名	貸付対象者		募集頭数
高齢者等肉用牛貸付事業	高齢者	満60歳以上で、飼養管理のできる人	40頭
後継者等肉用牛貸付事業	後継者	おおむね40歳までの人	9頭
	婦人	飼養管理のできる人(年齢制限なし)	



【貸付頭数】 同一年度は1戸1頭まで
(最大で1戸2頭まで)

【貸し付けの対象となる繁殖素牛】

生後6カ月齢から12カ月齢の繁殖素牛
(自家産は対象外)

【購入金額】

下記の金額を上限とします(素牛、消費税、諸経費を含みます)。

- ▶ 高齢者=55万円
- ▶ 後継者・婦人=60万円

【申込方法】 各総合支所地域生活課または産業経済部畜産課備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

【申込先】

- ▶ 各総合支所地域生活課産業建設係
- ▶ 産業経済部畜産課畜産振興係

【申込期限】 5月18日(金) 必着

【貸付決定】 貸付事業運営委員会で審査の上、決定となります。

【問い合わせ】 産業経済部畜産課 畜産振興係
☎ 0220 (34) 2706

住宅の耐震診断などの申し込みはお早めに

地震から住まいと命を守るため 耐震診断士を派遣します

宮城県沖を震源とする大規模地震が、近い将来高い確率で再来すると専門家が注意を呼び掛けています。

お住まいの木造一般住宅が倒壊するなどの被害を軽減し、安全性を高めるために、耐震診断などの助成事業を実施しています。申し込みの受け付けは、各総合支所地域生活課産業建設係で行っています。

市が支援する耐震改修事業の一覧

区分	耐震診断	耐震補強工事	ブロック塀などの撤去	生け垣などの設置
事業の概要	専門家による木造住宅の耐震度合いの診断に対し、費用の一部を補助する	壁や基礎の補強、腐食部分の改良などを行うことによって、地震に対する安全性を高める工事に対し、費用の一部を補助する	倒壊の恐れがある危険なブロック塀などを取り壊す場合、その費用の一部を補助する	危険なブロック塀などの撤去に伴う新たな塀の設置工事に対し、その費用の一部を補助する
補助対象	①昭和56年5月31日以前に着工した住宅 ②戸建ての木造住宅 ③過去に「耐震精密診断」などを受けていないこと	耐震精密診断、もしくは今後受ける耐震診断の総合評価が1.0未満の住宅で、改修工事完了後の総合評価が1.0以上となる工事	①スクールゾーン内の通学路などの路面からの高さが1m以上(擁壁上の場合は60cm以上) ②平成14・15年度実態調査の判定結果が「D・E」 ③一部撤去の場合は、道路からの高さを50cm以下に改修する場合	①危険なブロック塀などの撤去跡地への軽量の塀の設置工事 ②高さ1m以上の苗木を50cm以下の間隔で設置 ③高さ60cm以上のフェンスや板塀の設置
経費	200㎡以下の場合 144,000円			
補助額	136,000円	補助率=1/3 上限=300,000円	補助額=4,000円/㎡ 上限=150,000円	補助率=1/3 上限=100,000円
個人負担	200㎡以下の場合 8,000円			
申込期限	平成19年12月25日(火)			
申込方法	建設部建築住宅課(中田庁舎内)または各総合支所地域生活課産業建設係にある申込用紙で申し込みしてください。			
問い合わせ先	建設部建築住宅課 住宅管理係 ☎ 0220 (34) 2316			

(注) 建物などの状況によって、耐震改修経費や個人負担額に違いが出ることがありますので、ご注意ください。

歴史博物館からの お知らせ

①市歴史博物館ボランティア募集

市歴史博物館の活動に協力していただけるボランティアを募集します。価値ある歴史や文化を守り、伝えてみませんか。

【活動内容】 受け付けや展示解説、イベントの実施補助、資料とその台帳を整理する作業の補助、関連施設などへの研修、ほかのボランティア組織との交流

【応募資格】 ▶登米地域の歴史・文化に興味のある人で、月に1回以上活動ができる人▶心身ともに健康な人▶責任感、協調性のある人▶年齢、性別は問いません。

【応募方法】 持参、電子メール、はがき。任意の様式に「ボランティア希望」と明記し、住所、氏名、

電話番号を記入してください。

【応募期限】 5月31日(木)

【処遇】 ボランティア活動する上で必要な知識や理解を得ていただくための研修を受講した後に、活動していただきます。交通費・食費についてはボランティア各自の負担とさせていただきます。ボランティア保険には当館の負担で加入します。

②伊藤正子さんの楽しい民話

温かい方言で登米地方の民話を語ります。

【日時】 5月12日(土)

午前10時30分～

【場所】 旧亘理邸(博物館敷地内)

【入場料】 無料

③歴史体験教室「飾り結び」参加者募集

伝統の飾り結びにチャレンジしませんか。いろいろなシーンで使える

菊結びを作りましょう。

【日時】 5月27日(日)

①午前10時～②午後1時30分～

【場所】 市歴史博物館 研修室

【定員】 各10人(要予約)

【参加費】 500円

【持ち物】 虫ピンまたはマチ針5本、ピンセット1本

①～③共通事項

【申し込み・問い合わせ】

市歴史博物館

〒987-0511

登米市迫町佐沼字内町63-20

☎ 0220 (21) 5411

✉ rekishi-haku@city.tome.

miyagi.jp



◀一番右が菊結び

消防・防災マニュアル「事故は未然に防ぎましょう」②

住宅用火災警報器が「生命」を守ります

火災の発生を早期に発見して、逃げ遅れをなくすために住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

◇取り付ける場所は？

寝室に使うすべての部屋(子ども部屋含む)と台所、2階がある場合は階段も設置の対象となります。

◇設置時期

- ▶新築住宅：平成18年6月1日以降
※すでに義務付けられています。
- ▶既存住宅：平成20年6月1日から義務付けられます。

◇住宅用火災警報器とはどんなもの？

住宅用警報器とは、火災により発生する煙や熱を自動的に感知して、音や音声で火災の発生を早期に知らせるものです。

- ▶住宅用火災警報器には「熱式」と「煙式」があります。電池式もあり、個人で取り付けすることもできます。

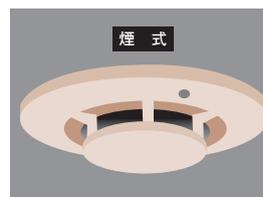
【熱式】

- ・熱を感知する警報器です。
- ・食事を作るときに煙が出る台所への設置に適します。



【煙式】

- ・煙を感知する警報器です。
- ・実際の火災は、熱よりも煙の方が早く広がることから、寝室や階段への設置に適します。



※住宅用火災警報器を購入するときには、日本消防協会の鑑定(NS)マークがついているものを購入してください。市内の防災店、電気店、ホームセンターなどで販売されています。

◇悪徳業者に注意！

火災の不安をあまり、適正価格の数倍の値段で販売したり、必要以上の個数を販売したりする手口の被害が発生しています。ご注意ください。



3月の出動件数
()は平成19年の累計

火災	7件 (18件)
救急	246件 (622件)
救助	0件 (0件)

【問い合わせ】 消防本部・消防署 ☎ 0220 (22) 0119

「海洋体験セミナー」 参加者募集

ブルーシー・アンド・グリーンランド財団（B&G財団）では、海洋教育事業の一環として「海洋体験セミナー」の参加者を募集します。

【実施期間】

7月30日（月）～8月3日（金）
※仙台空港発着

【研修先】 沖縄県北部地区

【対象】 小学5年～中学3年生

【募集人員】 3人

※応募者多数の場合は抽選。また、過去にB&G事業で補助を受けた人を除く。

【参加者負担金】 3万9,000円

【申込期限】 5月15日（火）

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会体育振興課
体育振興係
☎ 0220（34）2649

迫図書館 5月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

【日時】 5月19日（土）

午前10時30分～

【場所】 迫図書館 2階研修室

【問い合わせ】

迫図書館
☎ 0220（22）9820



登米図書館 臨時休館のお知らせ

図書館システム機器入替作業に伴い、臨時休館します。

【休館期間】

5月1日（火）～31日（木）

5月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 5月31日（木）午後8時まで

【場所】 迫庁舎1階
税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220（22）2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活についての相談や苦情を聞き、解決するための手伝いをします。

【5月・6月の相談日】

開催日		開催場所
5月	6月	
7日（月）	4日（月）	迫総合支所
10日（木）	7日（木）	南方総合支所
14日（月）	11日（月）	登米総合支所
17日（木）	14日（木）	東和総合支所
21日（月）	18日（月）	豊里総合支所
24日（木）	21日（木）	米山総合支所
28日（月）	25日（月）	石越総合支所
31日（木）	28日（木）	津山総合支所

【時間】 午前10時～午後3時

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商工振興係
☎ 0220（34）2734

犬・猫引き取り日

◆5月17日（木）

（登米・豊里・米山・南方・津山）

◆5月31日（木）

（迫・東和・中田・石越）

※受け付けは午前9時30分まで

【持ってくるもの】

印鑑、鑑札（犬の場合）

【受け付け・問い合わせ】

各総合支所地域生活課 地域係

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220（22）2111
迫総合支所	☎ 0220（22）2213
登米総合支所	☎ 0220（52）2111
東和総合支所	☎ 0220（53）4111
中田総合支所	☎ 0220（34）2311
豊里総合支所	☎ 0225（76）4111
米山総合支所	☎ 0220（55）2111
石越総合支所	☎ 0228（34）2111
南方総合支所	☎ 0220（58）2111
津山総合支所	☎ 0225（68）3111

5月の納税

固定資産税	1期
国民健康保険税	1期
介護保険料	1期
水利地益税	1期（津山町のみ）

納期限 5月31日（木）

忘れずに納めましょう

登米市のデータ

人口・世帯数
（平成19年3月末現在）

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,159	10,679	11,433	22,112
登米	1,830	2,690	2,998	5,688
東和	2,559	3,886	4,057	7,943
中田	4,588	8,044	8,562	16,606
豊里	1,989	3,441	3,625	7,066
米山	2,861	5,262	5,498	10,760
石越	1,592	2,874	2,964	5,838
南方	2,472	4,441	4,777	9,218
津山	1,217	1,971	2,091	4,062
合計	26,267	43,288	46,005	89,293

編集室から

▶ 4月から新しく広報広聴係になりました及川です。期待と不安でいっぱいですが、市民皆さんに役立つ情報をお届けできるように頑張ります。▶ 先月結婚し職場も変わり、今年は「変化」の一年になりそうです。慌ただしい毎日を楽しみたいです（及川）▶ 今年はベガルタ仙台が好調ですね♪なにぶん負けませんから。楽天イーグルスにはマー君こと田中投手が入団し、もうじきセパ交流戦も始まります。さあ、球場やスタジアムに足を運んで、みんな地元チームを応援しましょう！（平井）

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

◆米山西野第2住宅

(米山町西野字見通70番地1)
募集戸数 1戸(3LK)
家賃月額 16,400円～27,200円

【申し込み】 米山総合支所
地域生活課 産業建設係

◆豊里下町住宅

(豊里町町浦301番地38)
募集戸数 6戸(3DK)
家賃月額 24,800円～41,000円

【申し込み】 豊里総合支所
地域生活課 産業建設係

◆石越駅前第2住宅

(石越町南郷字小谷地前126番地1)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 14,700円～24,400円

【申し込み】 石越総合支所
地域生活課 産業建設係

◆南方高石住宅

(南方町山成前842番地1)
募集戸数 1戸(3LDK)
家賃月額 14,500円～24,000円

【申し込み】 南方総合支所
地域生活課 産業建設係

トレーニングルーム 利用者講習会

5月25日(金) 午後7時～
定員50人(要予約)

【受付開始】 5月8日(火)

【問い合わせ】 なかだアリーナ
☎ 0220 (34) 7302

□共通事項

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯
※各住宅を重複して申し込みすることはできません。

【入居資格】

①入居収入基準が20万円未満であること(子育て世帯については26.8万円未満)。
※世帯全員の合計所得額から計算します。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。
※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人、身体障害者手帳1級から4級までを所持している人は単身入居することができます。ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も入居できます。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

【申込期限】 5月15日(火)
【問い合わせ】 建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316



不動産を公売します

市税の滞納により差し押さえた不動産を公売します。

【物件】

- ▶土地：登米市東和町米川字町裏89番地5、宅地ほか 全7筆 8,578.40㎡
- ▶建物：鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建、工場ほか 全3物件 1,282.17㎡

【公売方法】 入札

【最低見積価額】 7,810,000円

※落札価額に不動産登録免許税が加算されます。

【公売保証金】 781,000円

※入札日には、公売保証金が必要です。

【入札日時・場所】

5月22日(火) 午前10時～
市役所迫庁舎1階 会議室
※1回のみ入札となります。

【その他】 入札時には身分証などが必要です。詳細は入札前にお問い合わせください。

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

平成19年 商業統計調査

6月1日、平成19年商業統計調査が全国一斉に行われます。

調査の対象は、卸売・小売業を含む全国のすべての事業所(店舗)です。

調査の結果は、国や都道府県、市区町村における商業の振興、中心市街地の活性化などの施策を進める上での重要な基礎資料として多方面で利用されているほか、個々の事業所が経営指針を作る際にも役立っています。

この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査であり、提出された調査票を統計上の目的以外に使用することはありません。

5月下旬に調査員が、調査票の記入のお願いに各事業所を訪問いたしますので、ご協力ください。



【問い合わせ】

企画部企画振興課
企画調整係
☎ 0220 (22) 2147



【旧亙理邸】 所在地：〒987-0511 登米市迫町佐沼字内町12番地
問い合わせ：登米市歴史博物館 ☎ 0220 (21) 5411

佐沼城『鹿ヶ城』 (迫)

佐沼城は、平安末期の文治年間、平泉の藤原秀衡の家臣、照井太郎高直によつて築かれたと伝えられており、築城の際、鎮護のために鹿を生き埋めにしたことから、別名「鹿ヶ城」とも呼ばれています。照井氏の後は、葛西氏、大崎氏、津田氏、亙理氏へと城主が変わり、明治4年（1871）の廃藩置県で廃されるまで、680年の歴史があります。

現在の公園は、昭和初期に畑となっていた城跡を、戦後町民の奉仕で桜の木、花見の会場として多くの人でにぎわいを見せています。また、公園内には登米市歴史博物館があり、「武家文化と民衆のくらし」をテーマとした常設展示のほか、特別展や企画展、講座、体験学習なども行われています。

佐沼亙理家九代目当主隆胤が佐沼城から移り住み、「古鹿山房」と称して広く文筆活動を行った旧亙理邸や、昔の農具などを展示した民具資料館も併設されているなど、見どころが満載です。ぜひ足を運んでみてください。

歴史博物館

広報ミニ展示室 13

＝恩田とき子人形展の楽しみ方＝



恩田さんの作品は、6月3日まで展示されています

博物館に展示されている、恩田とき子さん（人形作家：迫町出身）の創作人形は、「ふる里への思い」と「女性の情念」を表現し、見る人にさまざまなメッセージを伝えています。写真の作品は、江戸時代のおなつ・清十郎の悲恋が題材となっており、愛する清十郎が処刑され、恋しさのあまり狂乱し、さまよう「おなつ」の姿を表現しています。恩田さんの作品集『野すみれ』では、そのおなつと戦争で大事な人を失った女性たちを重ね合わせて作ったことが分かります。女性が苦難に耐えて懸命に生きた姿と、懐かしい時代を思い起こし、人形からのメッセージを感じ取りながら鑑賞してみませんか。

チャチャワールドいしこし

ゴールデンウィークイベント情報



▲親子で一緒に遊べるファンシーサイクル
▲園内の池ではボートも楽しめます

大人（高校生以上） 320円
小人（小・中学生） 110円

※団体8人以上は割引料金になります
（大人290円・小人100円）

※毎月第2土曜日は「登米市民デー」
で入園無料となっています

【ゴールデンウィークイベント】

☑ 5/3（祝） ふたりはプリキュアスプラッシュスターショー

☑ 5/4（祝） 獣拳戦隊ゲキレンジャーショー

☑ 5/5（祝） 仮面ライダー電王ショー

※ショーの上演時間は午前11時から午後2時からの予定です（2回）

※ご覧になる人は敷物（レジャーシートなど）の用意をお勧めします

【営業時間】〔4月～9月〕 午前9時30分～午後5時

〔10月～3月〕 午前9時30分～午後4時

【休園日】 毎週火曜日

※火曜日が祝日の場合は翌平日が休園日となります

※冬期休園期間 12月24日から3月第1日曜日前日まで

【問い合わせ】 チャチャワールドいしこし ☎ 0228(34)2221